

### 平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信濃行きマス!呼ぼう 太公ぼう 食いしんぼう 立岩湖再生プロジェクト～ジャンプ～
事業主体 (連絡先)	南相木村 (0267-78-2121)
事業区分	(6) ア特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3,725,494円 (うち支援金: 2,582,000円)

#### 事業内容

シナノユキマスを活用し、南相木村へ新たな釣り客等の誘客促進を図ることを目的に以下の事業を実施した。

(1) シンポジウム『信濃行きマス!呼ぼう 太公ぼう 食いしんぼう～シナノユキマスで南相木の未来を創る～』

〔内容〕

- ・ワークショップ『南相木村の活性化を考える』
- ・料理教室『シナノユキマスの魅力を引き出した料理教室』
- ・講演会『ぼくの学校は山と川』講師 矢口高雄氏
- ・パネルディスカッション『シナノユキマスを活用した村の活性化を考える』
- ・サイン会 他

(2) 釣りキチ三平杯 立岩湖釣り大会

〔内容〕シナノユキマス釣りの普及、立岩湖への釣り客の増加を狙い開催。



【11/1開催 釣りキチ三平杯立岩湖釣り大会】

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①釣り客に根強いファンを持つ矢口高雄先生が来村し、シンポジウムや講演会、釣り大会を開催したことにより遠くは岡山県からの参加者もあり全国的なPRへとつながった。矢口先生の代表作である『釣りキチ三平』を活用し、未だ知名度の低い『シナノユキマス』釣りに特化した新たな観光客の誘致ができた。

②『釣りキチ三平杯立岩湖釣り大会』の開催から立岩湖のPRや『シナノユキマス』に興味を持つきっかけづくりができ、釣りを一つの売りとした南相木村ならではの取組みへつなげることができた。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

過去2年間に取り組んだ事業や経験を活かし、ワークショップ、パネルディスカッションで提案のあった事柄を取り入れながら、南相木村とシナノユキマスの知名度向上を図る。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

#### 【目標・ねらい】

- ①シナノユキマスを観光資源にした村のPRと誘客促進
- ②『南相木村でしか釣れない』という他地域との差別化による誘客

#### ※自己評価【A】

##### 【理由】

まだ県内でも希少な魚種であるシナノユキマスをもつ南相木村を村の新しい観光資源の題材として活用し、普及させることにより新たな形の観光地づくりの契機とすることができたため。大きなPR効果も得る事ができた。